冊子を作る

# ユーザーズガイド

# もくじ

		_
1	/\ <del>   </del> ∃	۴

1.1	小冊子について	. 1-2
1.2	<b>シート原稿から小冊子を作成する</b> 操作方法	. <b>1-3</b>
1.3	ブック原稿から小冊子を作成する 操作方法	. 1-6
1.4	ブック原稿(未製本)から小冊子を作成する 概要 操作方法	1-10

# 2 免責

# 小冊子

# 1 小冊子

## 1.1 小冊子について

小冊子の形態になるように、原稿データを並び替え、見開きで両面コピーします。 原稿の種類と仕上がりの形状を選択し、必要に応じて設定するだけで、簡単に小冊子を作成できます。 以下の原稿の種類を使用できます。

- [シート]
- [ブック]
- [ブック(未製本)]

以下の仕上がり形状を選択できます。

- [中折り]:用紙の中央を2つ折りにしてから排紙します。
- [中とじ]:用紙の中央をステープルでとじてから排紙します。
- [折りなし]:用紙を折らずに、そのまま排紙します。



#### 重要

- 仕上がりとして [中折り] や [中とじ] を選択する場合は、フィニッシャーなどのオプションが 必要です。
- シート原稿やブック原稿(未製本)から小冊子を作成する場合は、ADFが必要です。

# シート原稿から小冊子を作成する

## 操作方法

1.2

 [Create a booklet (冊子を作る)] を タップします。



2 [原稿の種類]で[シート]を選択します。



- 3 [冊子の形状]を選択し、[次へ]をタップします。
- **4** 原稿が [片面] か [両面] かを選択し、 [次へ] をタップします。



5 ADF に原稿をセットします。

1.2

-

- 6 セットした原稿のサイズを選択し、[次へ] をタップします。
  - ✔ 原稿のサイズを自動検出した場合は、 [自動検出] に表示された原稿サイズを 確認して、[次へ] をタップします。



7 冊子の開き方向を選択して、「次へ」を タップします。



- 8 仕上がりサイズを選択して、[次へ] を タップします。
  - 原稿のサイズによって、選択できない 仕上がりサイズがあります。例えば、 原稿サイズが A4 の場合、[原稿より大きく] は選択できません。



9 必要に応じて、コピーのオプション設定を します。



10 必要に応じて、[+]  $\angle$  [-]、またはテンキーでコピーする部数を指定します。

11 [スタート] をタップして、コピーを開始します。

#### -

# 1.3 ブック原稿から小冊子を作成する

### 操作方法

- → 本などの原稿(ブック原稿)をコピーして、小冊子を作成します。
- [Create a booklet (冊子を作る)] を タップします。



2 [原稿の種類]で[ブック]を選択します。



- 3 [冊子の形状] を選択し、[次へ] をタップします。
- 4 原稿の開き方を選択し、「次へ」をタップ します。
  - ✓ この画面で選択したブック原稿の開き 方向と、作成する小冊子の開き方向は 同じになります。



**5 原稿カバー**を開け、ブック原稿を開いた状態で**原稿ガラス**にセットします。

- 6 原稿カバーを閉じます。
- 7 セットしたブック原稿の、開いた状態のサイズを選択し、「次へ」をタップします。
  - ✔ 原稿のサイズを自動検出した場合は、 [自動検出]に表示された原稿サイズを 確認して、[次へ]をタップします。



- 8 仕上がりサイズを選択して、[次へ] を タップします。
  - 原稿のサイズによって、選択できない 仕上がりサイズがあります。例えば、 開いた状態のブック原稿サイズが A4 の場合、[原稿より小さく] は選択でき ません。



9 必要に応じて、コピーのオプション設定を します。



10 必要に応じて、[+] / [-]、またはテンキーでコピーする部数を指定します。

11 [スタート] をタップします。
ブック原稿のセット方法が表示されます。



- 12 原稿カバーを開け、ブック原稿の表力バーを原稿ガラスにセットします。
- 13 [OK] をタップします。 表力バーの読込みが開始されます。
- 14 表力バーの読込み終了を確認し、ブック原稿を反転させ、裏力バーを**原稿ガラス**にセットします。
- **15** [スタート] をタップします。 裏力バーの読込みが開始されます。



16 裏力バーの読込み終了を確認し、ブック原稿を開いて原稿ガラスにセットします。

17 [スタート] をタップします。

本文の読込みが開始されます。

▼ 本文の読込みでは、左右のページを 1 ページずつ読込みます。そのため [スタート] をタップすると、読込み動作が 2回発生します。



- 18 本文の読込み終了を確認し、ブック原稿のページをめくって、再び原稿ガラスにセットします。
- 19 [スタート] をタップします。次の本文が読込まれます。✓ 必要な分だけ、本文の読込みを繰返します。
- **20** すべての本文の読込みが終了したら、[読込み終了] をタップします。



21 [スタート] をタップして、コピーを開始します。

# 1.4 ブック原稿(未製本)から小冊子を作成する

### 概要

ステープルでとじられたブック原稿(未製本)をコピーして、小冊子を作成します。ステープルを外してから、ADFにセットします。



#### 参考

■ ステープルを外せない場合や、ブック原稿が厚い場合は、1-6ページの手順をごらんください。

#### 操作方法

 [Create a booklet (冊子を作る)] を タップします。



2 [原稿の種類] で [ブック (未製本)] を選択します。



3 [冊子の形状]を選択し、[次へ]をタップします。

**4** ブック原稿からステープルを外し、[次へ] をタップします。



- 5 ブック原稿を横長の状態で ADF にセットします。
- 6 セットした原稿のサイズを選択し、[次へ] をタップします。
  - ✔ 原稿のサイズを自動検出した場合は、 [自動検出]に表示された原稿サイズを 確認して、[次へ]をタップします。



- 7 仕上がりサイズを選択して、「次へ」を タップします。
  - 原稿のサイズによって、選択できない 仕上がりサイズがあります。例えば、 原稿サイズが A4 の場合、[原稿より小 さく] は選択できません。



します。

8 必要に応じて、コピーのオプション設定を



- 9 必要に応じて、[+] / [-]、またはテンキーでコピーする部数を指定します。
- 10 [スタート] をタップして、コピーを開始します。

# **2** <sub>免責</sub>

# 2 免責



#### 参考

- 装置や設定によって、本書に記載されている画面の内容と異なる場合があります。あらかじめご 了承ください。
- マニュアル内の本アプリケーションに関する説明、各種画面イメージは、2019 年 12 月現在のものです。
- 予告なしに変更される事があります。



#### ★ 重要

- 本書の一部またはすべての内容を、無断で複製したり、他言語に翻訳したり、引用したりすることは、固くお断りします。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- Copyright © 2019 KONICA MINOLTA, INC. All rights reserved.

[冊子を作る] 2-2